

名古屋学院大学

2026 年度一般選抜 出題の意図

試験区分	一般入試（後期）
試験日	3月13日
科目	日本史

設問Ⅰ

古代から中世初期にかけての文化財についての出題です。文化財についてその名称を単語として学習するのではなく、その時代や特徴などを教科書や資料集の図版で確認できていれば容易に解答できる問題です。

設問Ⅱ

中世の社会・経済の発展的様相に対する基礎的理解度を問う設問です。室町時代の産業の発達について、教科書の記述を丁寧に読んで理解してほしいとの意図での出題で、難問はありません。

設問Ⅲ

近世政治の出題では、教科書の記述に基づき、江戸幕府の職制や統治機構、主要な改革の内容について、役職の機能や人物との対応関係を整理し、幕藩体制の基本構造を理解しているかを問うことを目的としました。

設問Ⅳ

2025年という年は「敗戦後80年」になります。戦争の歴史を風化させないため、戦争に至るまでの政治にはどのような歴史があったのかを認識してほしいとの意図から、軍部の台頭に関する教科書レベルでの知識を問う設問にしました。